

令和元年度 事業報告書

I 事業の状況

1 事業の実施状況

令和元年度は、わが国における小児の健康及び疾病に関する諸問題を総合的に調査、研究し、さらにその啓発、指導、その他の活動の推進的役割を務め、小児の医療・保健及び福祉の向上に寄与することを目的として、引き続き設立来の重点事業である「小児の健康並びに疾病の成因、診断、治療及び予防に関する研究助成」と若手の小児科医や小児医学研究者育成のための「海外留学フェローシップ事業」の充実・推進、及び「小児医学・医療・保健に関する優れた研究論文に対する褒賞事業」等に加え、広報啓発活動として「市民公開講座」を開催するなど、小児の保健と福祉の向上に努めた。

(1) 研究助成事業

① 小児医学領域全般に関する研究助成金

小児科の基礎的研究、臨床研究等に従事し、令和元年12月31日現在満50歳未満の日本国籍を有する医師・研究者（原則として教授及び研究機関等の部長級以上の者を除く。）を対象に募集を行い、応募した者の中から当財団の選考委員会で選考し、理事会の承認を経て交付対象者を決定（交付対象者は、7頁記載のとおり）した。

令和元年度の応募者は63名、交付対象者は5名で採択率8%であった。

② 乳幼児栄養に関する研究助成金

小児科医師及び小児栄養に関する研究者で、令和元年12月31日現在満50歳未満の日本国籍を有する者（原則として教授及び研究機関等の部長級以上の者を除く。）を対象に募集を行い、応募した者の中から当財団の選考委員会で選考し、理事会の承認を経て交付対象者を決定（交付対象者は、7頁記載のとおり）した。

令和元年度の応募者は8名、交付対象者は2名で採択率25%であった。

③ 小児の社会医学的研究（疫学・統計含む）に関する助成金

小児医療・保健、周産期医療・保健に関する臨床・疫学研究に従事し、令和元年12月31日現在満50歳未満の日本国籍を有する者（原則として教授及び研究機関等の部長級以上の者を除く。）を対象に募集を行い、応募した者の中から当財団の選考委員会で選考し、理事会の承認を経て交付対象者を決定（交付対象者は、7頁記載のとおり）した。

令和元年度の応募者は14名、交付対象者は5名で採択率36%であった。

(2) 海外における研究に対する助成(海外留学フェローシップ)

① 小児科領域全般に関する基礎的研究や臨床研究

海外の研究機関等において、標記の研究に一定期間（原則 1 年以内）従事する 40 歳未満（令和元年 12 月 31 日現在）の日本国籍を有する小児科医・小児医学研究者を対象に、募集を行い応募した者の中から当財団の選考委員会で選考し、理事会の承認を経て交付対象者を決定(交付対象者は、7 頁記載のとおり)した。

令和元年度の応募者は 18 名、交付対象者は 1 名で採択率は 6%であった。

② 子どもの心の問題に関する基礎的研究や臨床的研究

海外の研究機関等において、標記の研究に一定期間（原則 6 か月以内）従事する 40 歳未満（令和元年 12 月 31 日現在）の日本国籍を有する小児科医・小児医学研究者を対象に、募集を行い応募した者の中から当財団の選考委員会で選考し、理事会の承認を経て交付対象者を決定(交付対象者は、7 頁記載のとおり)した。

令和元年度の応募者は 1 名、交付対象者は 1 名で採択率は 100%であった。

(3) 優秀研究論文褒賞(優秀論文アワード)

優秀論文アワードは、平成 31 年 1 月号から令和元年 12 月号発行の下記和文誌及び欧文誌に掲載の対象研究に係る優秀論文の原著著者で、令和元年 12 月 31 日現在満 40 歳未満の小児科医師・研究者を対象とした。

優秀論文の選考は、論文掲載誌の発行学会から推薦を受け、当財団の選考委員会で選考し、理事会の承認を経て 4 名の受賞者を決定(受賞者は 8 頁記載のとおり)した。

ア 対象研究論文

(ア) 小児医学領域全般に関する研究論文

(イ) 発達障害に関する研究

イ 論文掲載誌（和文誌、欧文誌）

(ア) 日本小児科学会機関誌「日本小児科学会雑誌」及び「Pediatrics International」から各 1 名

(イ) 日本小児神経学会機関誌「脳と発達」あるいは「Brain & Development」から 1 名

日本小児精神神経学会機関誌「小児の精神と神経」あるいは日本小児心身医学会機関誌「子どもの心とからだ」から 1 名

(4) 研究会、研修会、講演会等助成事業

研究会等の開催目的が当財団定款第 3 条の目的に合致するもので、当財団

企画運営委員会が協賛又は後援することを承認した研究会等を助成対象とした。令和年度の申請は2団体で、交付は2団体、採択率は100%であった。令和元年度の助成金交付対象研究会等及び助成金は次のとおり。

- ① 乳幼児けいれん研究会 助成金 50 万円
第 20 回乳幼児けいれん研究会国際シンポジウム
令和元年 5 月 31 日（金）～6 月 2 日（日） 会場：名古屋国際会議場
- ② 日本小児医学教育研究会 助成金 5 万円
第 19 回日本小児医学教育研究会
令和元年 12 月 8 日（日） 会場：名古屋市立大学病院 大ホール

（5）研究助成成果発表及び授賞事業

第 122 回日本小児科学会学術集会の開催会場において、平成 28 年度研究助成金受賞者 14 名による研究成果に対するポスター発表並びに平成 30 年度海外留学フェローシップ受賞者 1 名及び優秀研究論文褒賞者 4 名の授賞式を平成 31 年 4 月 20 日石川県金沢市で行った。

（6）広報活動事業

① 市民公開講座の開催

「病気とともに生きる子どもと家族を支えるネットワーク」をテーマとして、市民公開講座を開催した（9 頁のプログラムの通り）。また、多くの会員に市民公開講座を見ていただくために、ホームページによる動画の閲覧を行った。

- ・令和元年 11 月 10 日（日）13：00～16：00
- ・東京都港区 東京慈恵会医科大学 大ホール
- ・来場者数：72 名

② ニュースレター(子どもたちの世紀)の発行

- 第 22 号（令和元年 10 月 1 日号）
- 第 23 号（令和 2 年 4 月 1 日号）

II 会議等の開催状況

1 理事会

○令和元年 5 月 21 日（火）KKR ホテル東京

議決事項

- 第 1 号議案「平成 30 年度事業報告（案）」について
- 第 2 号議案「平成 30 年度財務諸表（案）」について
- 第 3 号議案「平成 31 年度定時評議員会の開催」について

審議結果

出席理事 7 名全員の賛成により可決、承認。

報告事項

1. 「理事長及び常務理事の職務執行状況」について

○令和元年6月11日（火）KKRホテル東京

議決事項

- 第1号議案「理事長の選任」について
- 第2号議案「常務理事の選任」について
- 第3号議案「企画運営委員の選任」について

審議結果

出席理事7名全員の賛成により可決、承認。

○令和元年10月2日（火）KKRホテル東京

議決事項

- 第1号議案「選考委員会委員の選任及び承認」について
- 第2号議案「優秀論文アワード」について
- 第3号議案「RWD臨床研究助成金（仮称）創設」について

審議結果

出席理事9名全員の賛成により可決、承認。

○令和2年3月10日（火）KKRホテル東京

決議事項

- 第1号議案「令和2年度事業計画（案）」について
- 第2号議案「令和2年度収支予算（案）」について
- 第3号議案「令和元年度研究助成金等の選考結果」について
- 第4号議案「令和元年度優秀論文アワード（福山幸夫）名称」について
- 第5号議案「学校健診・診療情報データベース利用による研究助成金新設」について

- 第6号議案「特定資産／研究助成事業推進積立金取崩」について

審議結果

出席理事7名全員の賛成により可決、承認。

報告事項

1. 「理事長及び常務理事の職務執行状況」について
2. 「事務局常勤職員の退職および採用」について

2 評議員会

○令和元年6月10日（月）KKRホテル東京

議決事項

- 第1号議案「平成30年度事業報告(案)」について
- 第2号議案「平成30年度財務諸表(案)」について
- 第3号議案「役員の選任」について
- 第4号議案「評議員の選任」について

審議結果

出席評議員 6 名全員の賛成により可決、承認。

報告事項

1. 「令和元年度事業計画及び令和元年度収支予算」について

3 企画運営委員会

○平成 31 年 4 月 2 日（火）財団会議室

会議内容

- ① 理事・監事及び評議員改選（平成 31 年度定時評議員会）の対応について
- ② 平成 31 年度市民公開講座開催の件
- ③ 乳幼児けいれん研究会への助成の件

○令和元年 5 月 13 日（月）財団会議室

会議内容

- ① 平成 30 年度事業報告書（案）について
- ② 平成 30 年度財務諸表（案）について
- ③ 理事・監事及び評議員改選（平成 31 年度定時評議員会）の対応について
- ④ 平成 31 年度市民公開講座開催について

○令和元年 7 月 17 日（水）ホテルグランドヒル市ヶ谷

会議内容

- ① 第 123 回日本小児科学会学術集会での実施事業について
- ② 令和元年度優秀論文アワードについて
- ③ ニュースレター 10 月号の内容について
- ④ 令和元年度市民公開講座開催について
- ⑤ 個人賛助会員・法人協賛社新規加入依頼について
- ⑥ 選考委員会委員選任について

○令和 2 年 1 月 23 日（木）ホテルグランドヒル市ヶ谷

会議内容

- ① リアルワールドデータ社研究助成金について
- ② 令和元年度優秀論文アワード名称について
- ③ 研究助成金交付者の報告書様式について
- ④ 令和 2 年度市民公開講座について
- ⑤ 事務局アルバイトについて

○令和 2 年 2 月 18 日（火）ホテルグランドヒル市ヶ谷

会議内容

- ① 令和 2 年度事業計画（案）について
- ② 令和 2 年度収支予算（案）について

- ③ 令和元年度研究助成金等の結果報告について
- ④ 令和元年度優秀論文アワード名称について
- ⑤ 令和2年度市民公開講座について
- ⑥ 事務局人事について
- ⑦ 理事長及び常務理事の職務執行状況について

4 選考委員会

○令和2年2月7日（金）KKRホテル東京

- ① 令和年度研究助成金交付対象者の選考
- ② 令和元年度海外留学フェロシップ受賞者の選考
- ③ 令和元年度優秀論文アワード受賞者の選考

Ⅲ その他

1 寄付金の受入れ

法人 11 法人

日本小児科学会、アサヒグループ食品(株)、アステラス製薬(株)、武田薬品工業(株)、大日本住友製薬(株)、中外製薬(株)、日本マクドナルド(株)、JCRファーマ(株)、ノボノルディスクファーマ(株)、マルホ(株)、(株)オグラ

個人 1名

吉川武志

2 賛助会員(令和2年3月31日現在)

法人会員 10 法人

アサヒグループ食品(株)、(医社)メディカル・プロ、エーザイ(株)、MSD(株)、第一三共(株)、(株)ナチュラルサイエンス、杏林製薬(株)、Story of the tortoise(株)、帝人ファーマ(株)、Meiji Seikaファルマ(株)

個人会員 357名、市民公開講座等個人会員 20名